

## 福山工業高等学校が、光小学校の飛沫感染防止アクリル板を譲り受け 再活用、新たな形に加工し、光小学校にお返しします！

本校の電子機械科第3学年では、これまで学び培ってきた知識と技術を生かして地域貢献を考える「課題研究」に取り組んでいます。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として使用されていたアクリル板を回収し、新たな形に作り変え、再活用することで地域に貢献したいと試行錯誤しています。

そして、本校生徒の「子どもたちを喜ばせる作品作りをしたい」との強い思いから、近隣にある福山市立光小学校と5月22日より打ち合わせを始め、小学校からの要望を取り入れた作品がこのたび完成しました！7月10日（月）9：20～納品いたします。なお当日は、資源再利用の大切さともものづくりの楽しさを小学生にも知ってもらおうと、本校生徒が光小学校6年生（52名）に一部の作品の色付け等を教えながら、作品の仕上げをする予定です。

### 1 当日の日程 【令和5年7月10日（月）】

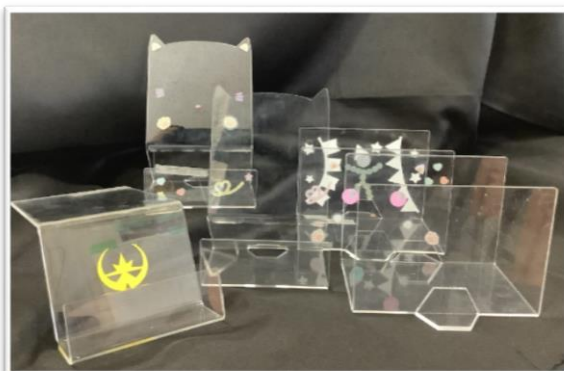
時間	6年1組（26名）	6年2組（26名）
9：20～9：40	図書室で謎解きゲーム	教室で色付け等の作品の仕上げ
9：40～9：45	移動（5分間）	
9：45～10：05	教室で色付け等の作品の仕上げ	図書室で謎解きゲーム
10：05～10：15	全ての作品の贈りとお礼の挨拶	

### 2 場所

福山市立光小学校 広島県福山市草戸町4丁目14-1

### 3 活動の概要

- (1)実施生徒 本校3年 電子機械科B組 10名 光小学校6年 52名
- (2)活動目的 アクリル板の再利用を通じて地域の課題解決とSDGsに取り組み、ものづくりを実践し、人に喜んでもらう活動を目的とします。
- (3)加工材料と方法 光小学校より贈られたアクリル板16枚の内8枚を希望する形に加工し、残り8枚は本校生徒が考える「子どもたちが喜ぶ作品」（制作図案作成中）の材料になります。本校でillustratorを使用し、図案を作り、レーザー加工機と曲げヒータで加工します。
- (4)その他 同活動に先立って黒瀬高等学校とも7/3に打合せ（プレスリリース有）があります。



5/22の光小学校との打ち合わせの様子と贈る予定作品（本立て等、チンアナゴゲーム）